

平成23年度石川県リハビリテーションセンター事業実績

1 県地域リハビリテーション支援センター事業

1 地域リハビリテーション推進検討会議の開催

(1) 目的

高齢者や障害のある方々が住み慣れた地域で自立した生活を送るためには、リハビリテーションが総合的かつ一貫性をもって提供される必要がある。そこで、地域リハビリテーションサービスの相談・支援と関係機関との連携体制確立を図るため、県地域リハビリテーション推進検討会議を開催する。

(2) 会議の構成

学識経験者、医師会等職能団体、患者、障害者団体、市町等の代表者

(3) 実施状況

開催期日	主 な 議 題	出席者数
H24. 3. 22	① 平成23年度県リハビリテーションセンター事業の実施状況 ② 平成24年度県リハビリテーションセンター事業の概要 ③ その他	委員 14 人

2 地域リハビリテーション支援事業

高齢者や障害者が住み慣れたところで生き生きとした生活が送れるよう、地域の医療、保健、福祉、教育、就労に関係する機関に対して、リハビリテーション技術の支援及びリハビリテーション担当職員の人材育成のための研修を行う。

(1) 他機関への個別支援

依 頼 機 関	件 数
医療機関	1 6 9 件
自立支援法関連施設（障害者施設）	1 8 5
教育機関	1 6 1
保健福祉センター	2 4
市町	5 4
訪問看護ステーション	9
訪問リハビリテーション	3 4
介護保険法関連施設	8 3
難病相談・支援センター	8 3

依 頼 機 関	件 数
高次脳機能障害相談・支援センター	187
その他	10
合 計	999

(2) 身体障害者更生相談所と協働（個別支援）

補 装 具 対 象 種 目	人 数 (延べ件数)
電動車いす	4(18)
重度障害者用意思伝達装置	1(1)
座位保持装置	2(11)
合 計	7(30)

(3) 福祉施設、学校等への事業支援

障害者施設：9施設、高齢者施設：6施設、学校：5施設

支援内容	件 数
運動、作業、レクリエーション指導	64
環境調整や福祉用具の支援	27
委員会への参加	12
研修会講師	16
合 計	119

(4) 市町、保健福祉センター等への事業支援

事 業 名	依 頼 先	回数
県障害者自立支援協議会相談支援部会	県障害福祉課	4
白山市障害者等自立支援協議会	白山市	6
金沢市障害者施策推進協議会・ワーキング委員会	金沢市	9
金沢市義肢装具士連絡協議会準備会	〃	1
パーキンソン病相談会	南加賀保健福祉センター	2
パーキンソン病相談会	能登中部保健福祉センター	1
後縦靭帯骨化症患者・家族のつどい	南加賀保健福祉センター	1
パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症 相談会	南加賀保健福祉センター	1
パーキンソン病相談会	石川中央保健福祉センター	1
スポーツ科学分野への理学療法支援	いしかわ総合スポーツセンター	21
合 計		47

(5) 他機関への講師派遣、事業支援

研修会及び講義名	主催機関
臨床看護概論：リハビリテーション、理学療法、作業療法	石川県公立大学法人看護大学の非常勤講師
臨床看護概論：リハビリテーション、理学療法、作業療法（2回）	石川県立総合看護専門学校の非常勤講師
マニュアルセラピーの実際（実技指導） （6月、7月、8月：3回）	石川県立盲学校
訪問介護員養成研修2級課程講座	財団法人金沢市福祉サービス公社
平成23年度市町等身体障害者福祉事務担当者研修会 「補装具事務取扱指針の一部改正に係る留意点に関する講義」	石川県身体障害者更生相談所
能登町介護支援専門員連絡会 「高齢者の日常生活動作について」	能登町役場健康福祉課
介護従事労働者に係る腰痛予防対策説明会	穴水労働基準監督署
第3回交流会「リハビリテーション指導」	SCD友の会
「働く人に学ぶ会」への講師派遣	金沢市立緑中学校
バリアフリー北陸信越ブロック地域連絡会	北陸信越運輸局
平成23年度バリアフリー住宅改修講習会 （5月、1月：2回） 「身体特性からみた住環境のポイントと最近の動向」	石川県土木部建築住宅課、NPO法人バリアフリー総合研究所
障害者の自立を促進する福祉機器の利活用のあり方研究委員会	国立障害者リハビリテーションセンター研究所

(6) 研修会

ア 地域リハビリテーション研修会（対象：県内の医療・福祉・保健関係者等）

実施年月日	内容及び講師	会場	参加者数	備考
H23.10.1(土) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・現状報告「県内における訪問リハの取り組み」 訪問看護ステーションほのぼの 管理者（看護師） 山口 千尋 済生会金沢訪問看護ステーション 作業療法士 岩田 祐美 ・講演「訪問リハビリテーションの現状と課題、今後の展望」 全国訪問リハビリテーション研究会 会長 伊藤 隆夫 	リハビリテーションセンター	54人	

イ 地域リハビリテーション実務者研修会

(対象：介護保険関係施設のリハビリ担当者等)

(ア) 「リハビリテーションの具体的アプローチ」 (各圏域で開催)

時 間	研 修 内 容
10:20~10:40	①生活期リハビリテーションとは
10:40~12:00	②日常生活動作に対するアプローチ
13:00~14:20	③廃用症候群に対するアプローチ
14:30~15:50	④コミュニケーション障害に対するアプローチ (講師：リハビリテーションセンター職員)

実施年月日	講 師	会 場	参加者数	備考
H23. 9. 15(木) 10:20~15:50	①恵寿総合病院 作業療法士 川上 直子 ②国際医療福祉専門学校 理学療法士 武村 啓住 ③千木病院 言語聴覚士 筆谷 浩司	生涯学習センター 能登分室	人 29	
H23. 10. 3(月) 10:20~15:50	①城北病院 作業療法士 小池 隆行 ②金城大学医療健康学部 理学療法士 木林 勉 ③千木病院 言語聴覚士 筆谷 浩司	リハビリテーションセンター	78	
H23. 10. 14(金) 10:20~15:50	①久藤総合病院 作業療法士 大西 信勝 ②リハビリマネジメントオフィスみんなと 理学療法士 三ツ田佳代 ③加賀温泉病院 言語聴覚士 小森 賢治	南加賀保健福祉センター	26	
合 計			133	

(イ) 高齢者施設における機能訓練について

実施年月日	内容及び講師	会 場	参加者数	備考
H24. 2. 7 (火) 13:30~16:00	・報告「高齢者施設での当センターの取り組み」 リハビリテーションセンター職員 ・講演「高齢者施設における機能訓練の実際」 特別養護老人ホームこすもす 施設長 水上 直彦 ・意見交換会	リハビリテーションセンター	人 41	

(ウ) リハビリテーション医療専門職研修会（対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会場	参加者数	備考
H23. 6. 11(土) 14:00～16:30	「変形拘縮予防のためのポジショニングの考え方」 講師：健和会補助器具センター (理学療法士) 伊藤 亮子	リハビリテーションセンター	人 190	
H23. 11. 12(土) 14:00～16:00	「高次脳機能障害の評価の解釈と介入方法」 講師：東京都リハビリテーション病院 (作業療法士) 坂本 一世	〃	110	
H24. 2. 5(日) 10:00～12:00	「学習障害と音韻認識能力」 講師：筑波大学大学院人間科学総合研究科 感性 認知脳科学専攻 障害科学系 准教授 医学博士（言語聴覚士） 宇野 彰	〃	48	
合計			348	

(エ) リハビリテーション技術研修会（対象：障害者自立支援法関係施設職員等）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会場	参加者数	備考
H23. 12. 17(土) 13:00～16:00	「施設における摂食・嚥下障害の取り組み」 ①「嚥下障害の評価と口腔ケア」 講師：小松市民病院歯科口腔外科医長 (歯科口腔外科医) 松本 成雄 ②「嚥下訓練の取り組み」 講師：金沢春日町ケアセンター (言語聴覚士) 野々 恵 ③「食物形態の工夫」 講師：第二松寿園施設長 (管理栄養士) 水野 洋子 ④「食事用具と環境の工夫」 講師：リハビリテーションセンター 職員（作業療法士）	リハビリテーションセンター	人 157	

3 福祉用具研修・普及事業

福祉用具や住宅改修の活用により、障害児・者の学校や職場を含めた日常生活において、自立の高い生活の促進や介護者の負担を軽減するための支援技術の普及や意識啓発を目的とした研修等の事業を実施する。

(1) バリアフリー啓発普及事業

実施年月日	テーマ	会場	参加者数	備考
H23. 9. 25 (日) 10:30~12:00, 13:30~15:00	生活を支えるための自助具作り	産業展示館 4号館	19人	

(2) 研修会

ア 福祉用具実技研修会 (対象：福祉施設職員、介護支援専門員等)

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会場	参加者数	備考
H23. 6. 29(水) 10:30~15:30	「動作・環境・車いすを考える ～食事編～」	生涯学習センター能登分室	14人	
H23. 7. 1(金) 10:30~15:30	講義 午前 実技 午後	能登中部保健福祉センター	23人	
H23. 7. 5(火) 10:30~15:30	講義・実技講師：リハビリテーションセンター職員	リハビリテーションセンター	37人	
H23. 7. 7(木) 10:30~15:30		南加賀保健福祉センター	32人	
合計			106人	

イ 補装具に関する研修会 (対象：リハビリテーション専門職、補装具取り扱い業者等)

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会場	参加者数	備考
H23. 6. 18(土) 13:30~16:30	「平成 23 年度補装具制度の概要とその活用について」 講師：県身体障害者更生相談所職員 リハビリテーションセンター職員	リハビリテーションセンター	52人	

ウ テクニカルエイド普及研修会（対象：教育関係者等）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
H23. 8. 3(水) 10:00～15:30	講演会 講義「後天性脳損傷の子ども達への支援を考えよう」 講師：神奈川県立総合リハビリテーションセンター 小児科部長 栗原 まな	県立いしかわ 特別支援学校	人 276	
	分科会 講義「使える手を考える」 講師：リハビリテーションセンター職員 作業療法士		38	
合 計			314	

エ 福祉用具適合技術研修会（対象：福祉用具専門相談員、介護支援専門員）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
H23. 7. 23(土) 10:00～12:00	講演会 講義：「介護保険改正に伴う福祉用具貸与と住宅改修の動向」 講師：厚生労働省老健局振興課 福祉用具・住宅改修指導官 山下 陽子	リハビリテーションセンター	人 118	

オ 福祉用具専門職研修（対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）

実施年月日	研修会テーマ及び講師	会 場	参加者数	備考
H24. 3. 17 (土) 14:00～17:30	講義・実技 「車いす適合の考え方 ～理学療法士・作業療法士による評価から適合まで～」 講師：神奈川県総合リハビリテーションセンター 地域支援センター理学療法士 平田 学	リハビリテーションセンター 理学療法室	人 55	

(3) 県内理学療法、作業療法養成校学生のための福祉用具・住環境技術実習

実施年月日	内 容	学 校 名	学科及び参加者数	備考
H23. 5.20(金) H23. 5.27(金) H23. 6. 3(金) H23. 6.10(金) H23. 6.17(金) 14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活行為、自動車 ・シーティング ・住環境 ・移動、移乗 ・コミュニケーション 	金沢リハビリテーションアカデミー 作業療法学科 3年	15人 15 15 15 15	
H23. 6. 6(月) 13:30~17:00 H23. 6.20(月) 14:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・移動・移乗 ・シーティング(座位保持) ・日常生活行為 ・住環境 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン ・日常生活行為 ・住環境 	金沢大学医学部保健学科 作業療法専攻 3年 金沢大学医学部保健学科 理学療法専攻 3年	作業療法 3年 20 理学療法 3年 21	
H24. 1.24(火) 14:00~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・移動・移乗 ・住環境 	国際医療福祉専門学校七尾校 理学療法学科 1年	27	
H24. 2.13(月) ~17(金) 9:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・移動・移乗 ・コミュニケーション ・シーティング ・日常生活行為 ・住環境 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン 	金沢リハビリテーションアカデミー 理学療法学科 1年 作業療法学科 1年	理学療法 1年 37 作業療法 1年 19	
H24. 2.27(月) 10:00~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・移動・移乗 ・コミュニケーション ・シーティング ・日常生活行為 ・住環境 ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン 	金城大学医療健康学部 理学療法専攻 1年	75	
合 計			274	

(4) 見学実習及び体験学習の実施

ア 見学実習

	高 校	福祉系専門 学校	短期大学	大 学	企 業	その他	合 計
見学受入 団 体 数	4 (5)	8 (17)	1 (1)	2 (4)	1 (1)	4 (5)	20 (33)
見学者数 (人)	101	259	9	221	3	54	647

※ () は延べ団体数

イ 小・中・高校生向け体験学習

	小 学 校	中 学 校	高 校	合 計
体験学習実施団体数	3 (3)	3 (4)	1 (1)	7 (8)
参加者数 (人)	245	344	24	613

※ () は延べ団体数

ウ 高齢者疑似体験用具の貸出

	小学校	中学校	高 校	福祉系専門 学校	企 業	その他	合 計
貸出件数	6 (7)	3 (6)	2 (2)	3 (5)	1 (1)	15 (19)	30 (40)

※ () は延べ貸出件数

(5) バリアフリー体験住宅「ほっとあんしんの家」の利用状況

高齢者や障害者が住みやすいバリアフリー体験住宅として見学者の受け入れを行うと共に県内医療福祉関係者、企業等に対して福祉用具や住宅改修に関する開発、研究、教育の場として提供し、必要な場合は専門家の技術支援を行う。

区 分	利用人数		利用件数	
	22年度 (4～3月)	23年度 (4～3月)	22年度 (4～3月)	23年度 (4～3月)
研 究 ・ 開 発	85人	36人	29件	13件
テクニカルエイド 相 談	995	864	120	110
研 修 教 育	1,191	1,485	40	58
一 般 見 学	541	422	88	66
合 計	2,812	2,807	277	247

2 バリアフリー推進工房事業

① 福祉用具・住環境に関する相談・支援

ア 医療・福祉機関等に対する支援	517件
イ 教育機関に対する支援	108件
ウ 企業等	332件
エ 行政・公共団体等	240件

② 研究開発

ア 自主的研究開発

- ・空圧式昇降システムを利用した車いす部品の開発
- ・電動アクチュエーターによる自立的姿勢変換型車いすの開発
- ・書字用自助具ユニバーサルデザイン研究
- ・座位保持機能付トイレキャリーの開発

イ 他機関との共同研究開発

- ・県有施設のユニバーサルデザイン研究（辰巳ダム資料館、内灘児童生活指導センター、いしかわ動物園カバ舎視察コース）
- ・携帯用スロープの実用化研究（津田駒工業株式会社）
- ・シルバーカーの実用化研究（大同工業株式会社）
- ・心身共に負担の少ないインターフェースの研究開発（今仙技研工業株式会社）

③ 技術普及・啓発

ア 他部局との連携

- ・身体障害者更生相談所との技術連携・支援（健康福祉部）
- ・バリアフリー社会推進事業「BF社会推進賞：福祉用具部門」（健康福祉部）
- ・バリアフリーに関する福祉関係者と建築関係者の検討会（健康福祉部）
- ・県バリアフリー住宅改修会での技術普及（土木部）
- ・県ITサポートセンター事業の支援（健康福祉部）
- ・公共施設バリアフリー設計施工の技術支援（土木部）
- ・医商工連携促進事業への支援（商工労働部）

イ 他機関委員会等への参画

- ・金沢市障害者施策推進協議会（金沢市）
- ・障害者雇用管理サポート事業（県障害者職業センター）
- ・車いすSIG委員会（日本リハビリテーション工学協会）
- ・バリアフリー北陸信越ブロック地域連絡会（北陸信越運輸局）

ウ 展示会への出展

- ・障害者ふれあいフェスティバルでの活動紹介、技術セミナー（健康福祉部）

④ 「ほっとあんしんの家」の活用

見学者利用：2,807人

(研究開発利用：13件、教育研修利用：58件、障害者相談利用：110件、

一般見学利用：66件)

⑤ 福祉用具の貸し出し（医療・福祉機関への試用のための貸し出し） 1 1 9 7 件

3 難病相談・支援センター 事業

① 難病相談	7 6 0 件
ア 電話による相談	4 5 5 件
イ 面接による相談	1 5 7 件
ウ メール、FAX. 等	5 9 件
エ 家庭訪問	8 9 件
② 患者交流会の開催	2 3 回（1 1 3 人）
③ 難病研修会	4 3 回（1, 0 4 7 人）
④ ボランティア育成研修会	2 回（ 9 人）
⑤ 連携会議	3 回（ 3 0 人）

4 高次脳機能障害相談・支援センター 事業

① 高次脳機能障害相談	9 5 4 件
ア 電話による相談	5 2 7 件
イ 面接による相談	3 1 6 件
ウ メール、FAX. 等	4 0 件
エ 家庭訪問	7 1 件
② 生活支援教室	4 9 回（5 2 6 人）
③ 家族教室	6 回（ 5 9 人）
④ 高次脳機能障害研修会	2 回（1 7 0 人）
⑤ 高次脳機能障害支援関係者連絡会	3 回（ 5 5 人）